

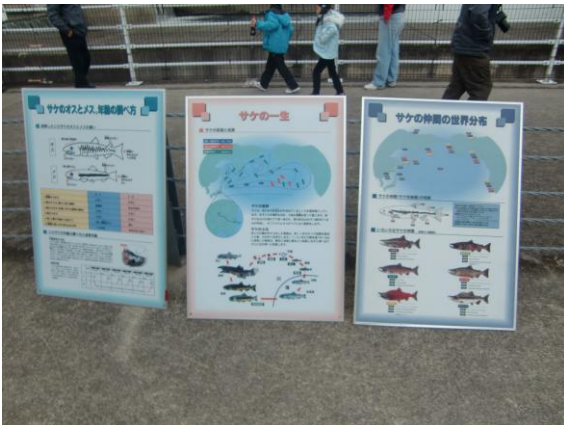
2012年遡上調査の様子

11月17日(土)に埼玉県行田市にある利根大堰にサケの遡上調査に行ってきました。多少のスケジュール変更があったものの、サケについて楽しく勉強してくる事ができました。その様子をご紹介します。



バスに揺られる事1時間30分。
やっと利根大堰に到着しました。

魚道の見学です。今年も順調
に遡上しているようです。



サケについてのパネル展示です。
この後急遽、群馬県水産試験場
の方にサケについての勉強会をして
いただきました。子供たちも真剣な
眼差しで聞いていました。
水産試験場の皆様、本当にありが
とうございました。

採卵の為、捕獲されたサケ達で
す。すごく元気に泳いでいます。
大きさもかなり大きなものばかり
でした。良く見るとオスとメスで顔
が違います。





いよいよ採卵作業が始まりました。
始まると本当に、子供も大人も真
剣に見てました。

採卵作業です。まず、メスのサケ
から卵が取り出されます。お腹の
辺りを指で押すとポロポロ卵が出
てきました。一尾から採れる卵は
約3,000個だそうです。



次にオスのサケが取り出され、受
精の作業をしておりました。やは
り、メスと同様お腹の辺りを指で
押し絞りだすような感じでした。

すべての行程が終わった卵をみつめ
る子供たち。普段見る事の出来ない事
を見れたので、多くの事を学び、感じて
くれたと思います。これで遡上調査の
全て行程が終了致しました。



これで、遡上調査の全ての行程が終了と致しました。参加して下
さった皆様。本当にお疲れ様でした。来年度もサケの事業は継続
していきます。是非、多くの方の参加をお待ちしております。